

人権啓発センター だより

平成27年1月

No.13

(公財) 高知県人権啓発センター



コントラバス

コントラバスは4本または5本の弦を持つ大きな弦楽器で、その太く低い音が特徴的です。英語圏ではバスもしくはベースの呼び方をする人が多いようです。全長は170ー200cm、重さが10ー15kgもあり、演奏も難しいですが移動するのがとても大変な楽器です。

この楽器を定年前に購入し自己流で演奏していましたが、最近になって限界を感じ、個人レッスンを受けることにしました。左手の運指は何とかできていますが、右手の運弓には大変苦労しています。合奏を楽しめる程度のレベルになりたいと願い、出勤前と夕食後に1時間程度の練習を継続しています。仕事以外にも打ち込めるものがあることの喜びを実感しています。

(事務局長 福田)



人権あれこれ

～民権ばあさん～

高知市上町の第四小学校正門の横に「婦人参政権発祥之地」と刻まれた石碑がある。

1878(明治11)年高知県の区会議員選挙で「戸主として納税しているのに、女だから選挙権がないというのはおかしい。」と楠瀬喜多が抗議した。その2年後、自由民権運動の後押しにより上町町会でわが国初の女性参政権が実現した。続いて隣の小高坂村でも実現した。当時世界で女性

参政権が認められていたのはアメリカのワイオミング準州など数例であった。

それから135年後の現在、わが国の女性衆議院議員の割合は全体の約9%。先進国中での低位が続いている。

民権ばあさんと呼ばれた楠瀬喜多が今の日本を見たらどのように喝を入れるだろうか。



(研修講師 川崎)



じんけんライブラリー

一押し本

「チョコレートの実」

著／キャロル・オフ 訳／北村 陽子
英治出版 (1,800 円＋税)

世界で愛されているチョコレート。その甘さの裏には、カカオ生産の現場で横行する児童労働、巨大企業や政府の腐敗などの苦い真実がある。今なお続く「哀しみの歴史」の重みが胸を打つノンフィクションである。
(事務局長 福田)



新しく購入した本を紹介します

タイトル	著者	内容
原発震災、障害者は… —消えた被災者—	青田 由幸、 八幡 隆司	東日本大震災と原発の過酷事故。避難所に障害者は見当たらない。心身にハンディのある人や家族等の実態と課題を今後の災害も視野に提案する一冊。
全国のあいつぐ差別事件 2013 年度版	部落解放・人権政策 確立要求中央 実行委員会 編	毎年度、被差別部落に関わる差別事件を集約している本書最新版。おおよそ2012年4月からの一年間に発生、発覚した事例について、主に『解放新聞』の中央版・各地版などから分野別に紹介、解説する。人権・部落問題学習・啓発に必携の一冊。
どもる君へ いま伝えたいこと	伊藤 伸二	どもる著者自らの40年以上にわたる取り組みが生みだした体験の結晶を、いま悩む子どもや親、関係者に贈る。具体的な場面をふまえ、どもりとどうつきあえばよいかをQ&Aでやさしく語りかける。
知っていますか？ 子どもの虐待一問一答 第2版	田上 時子	ここ3年間で相談件数が1万件も増えた子どもへの虐待。その実態や子どもへの影響、虐待のとらえ方や相談・教育、周囲の支えなど、なぜ虐待が起こり、どう取り組みばいいかを改正児童虐待防止法をふまえて考える入門書。



事業報告

ピックアップ

「第18回じんけんふれあいフェスタ」を開催しました



《朝幼稚学園マーチングバンド》

その後、TVで話題になった「心を持ったロボットのぞみパフォーマンスショー」や「それいけ！アンパンマン ショー」、南 佳孝さんのコンサートが続き、それぞれ来場の皆さまから大きな喝采を浴びていました。

「心を持ったロボットのぞみパフォーマンスショー」には来場者のご夫婦にも出演していただき、ステージと会場が一体となった、心温まるショーが繰り広げられました。



《心を持ったロボットのぞみ パフォーマンスショー》

啓発小間では、人権啓発パネルの展示のほか人権に関するクイズやゲームなどもあり、楽しみながら人権について関心や理解を深めていただきました。

また飲食小間では、ご家族連れの方などがご当地麺やたこ焼き、焼き菓子を味わっていました。

午前中は曇りがちで寒かったのですが、次第に青空がのぞきイベント日和となったこともあり、小さいお子さんから高齢者まで、約 7,000 人の方にお越しいただき、賑やかで楽しいフェスタとなりました。

(企画啓発課 國松)



《啓発小間》



《飲食小間》



Information お知らせ



ミニ番組の紹介

ミニ番組『心呼吸しよう』

ミニ番組『心呼吸しよう』は、人権啓発活動を行っている県内の関係機関や団体、地域住民のみなさんの取り組みを5分間のミニ番組に制作して放送するものです。ぜひご覧ください。

- 放送局：高知さんさんテレビ
- 日 時：平成27年1月25日（日）午後5時25分～
- 内 容：「スポーツと連携協力した人権啓発活動」
高知ファイティングドックスと連携し、
冠協賛試合や野球教室をとおして人権
啓発を行った様子を紹介します。

- 再放送：平成27年1月31日（土） 午前9時55分～



*番組を見逃された方は、高知さんさんテレビのホームページにて過去放送分をご覧になることができます。

（企画啓発課 國松）



じんけんライブラリー 利用案内

図書、視聴覚教材の貸し出しを無料で
行っていますのでぜひご利用ください

- 図書
1人5冊以内で、期間は2週間以内です。
- ビデオ・DVD
1人2巻以内で、期間は2週間以内です。
- パネル
1人3セット以内で、期間は1カ月以内です。
※ 直接来所できない場合は送付もいたします。
（送料は利用者のご負担となります）



ホール案内

各種研修会等にご利用ください

- 収容人員
270名（机を使用する場合は180名）
- 設備
放送設備、スクリーン、冷暖房
- その他
使用料、利用時間等についてはHPでご確認ください。

問い合わせ先

〒780-0870 高知市本町4丁目1番37号

公益財団法人 高知県人権啓発センター

E-mail : center@kochi-jinken.or.jp

TEL 088-821-4681 FAX 088-821-4440

HP : <http://www.kochi-jinken.or.jp>